町の未来が見えてくる

の議会だより いの

第82号

1月(第1回)臨時会
3月(第1回)定例会
令和7年4月30日発行

ビーズの首飾り「上手にできたよ」
(いのファミリー・サポート・センターはっぴぃ)

●主な内容

令和7年第1回臨時会
P3　令和6年度一般会計補正予算（第7号）議定に関する議案
P3　令和6年度病院事業会計補正予算(第3号)議定に関する議案

令和7年第1回定例会
P4　議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例議案
P4　令和6年度一般会計補正予算（第8号）議定に関する議案
P5　令和7年度一般会計予算議定に関する議案
P7　副町長の選任に関する議案
P7　常任委員会・特別委員会の活動報告
P8　議案などの賛否一覧表
P11　一般質問（議員13人が町政を問う）

1月15日

令和7年　第1回臨時会

議案9件・報告2件が執行部から提出され、原案通り可決した。

注目の議案

令和6年度一般会計補正予算(第7号)

・歳入歳出それぞれ2億8,860万円を追加し、累計予算額156億7,270万円とするもの

3月3日～17日

令和7年　第1回定例会

議案38件・報告6件が執行部から提出され、原案通り可決した。ほかに、議員発議の改正条例が提出され可決した。

発議第1号

・いの町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

注目の議案

令和6年度一般会計補正予算(第8号)

・歳入歳出それぞれ2億2,460万円を減額し、累計予算総額154億4,810万円とするもの

令和7年度一般会計予算

・歳入歳出それぞれ154億8,470万円とするもの

副町長、決定

・任期：令和7年4月1日から4年間
県健康政策部保健政策課課長補佐の
濵田文晴氏が就任

濵田文晴氏（49歳）

質疑・討論

□令和7年第1回臨時会

（議案第4号）令和6年度一般会計補正予算（第7号）

普通交付税多かったか

問 山岡（勉）議員

①本補正後の普通交付税、51億5930万5000円は、想定どおりか。

②物価高騰対応重点支援給付金事業、住民税均等割世帯への支援、町の主体性で検討しなかったか。

答 土居総務課長

①想定より多かったと感じており、国の税収の上振れによるものと捉えている。

答 松本町民課長

②住民税均等割世帯への給付については、国の補正に計上されてないため検討しなかった。

人勧で職員など給与が増える

問 池沢議員

①人事院勧告による人件費の影響額は。この一般会計予算額は。一般会計以外の会計予算額は。

②鉄道軌道事業者支援の予算について、ノーガード電停改修に使えないかの議論はしたか。

答 土居総務課長

①一般会計における給料分は3924万3000円、期末勤勉手当分は2201万9000円。他の会計で給料分は6019万6800円、期末勤勉手当分で3889万円。

答 筒井総合政策課長

②議論は、していない。

（議案第9号）令和6年度病院事業会計補正予算（第3号）

町民に開かれた病院運営を

問 池沢議員

①人勧による人件費増額3575万6000円となっている。

一般会計からの基準外繰り入れは、この補正で総額いくらとなるか。さらなる基準外繰り入れ増額の見通しは。

②基準外繰り入れ増額についてなぜ、提案理由に書かないのか。

答 鍋島仁淀病院事務長

①8629万3000円だ。11月、12月と入院患者が50人を切っており今後の収益が、不透明だ。なるべく収益を増やし、これ以上基準外繰り入れを増やさないように、あるいは少額となるように努める。

答 池田町長

②定型の部分で提出した。

反対討論

池沢議員

一般会計からの基準外繰り入れ金が、この会計に入れられること、そしてその額、予算については、町行政にとって非常に重要なことだ。

いまだに、そのことについて議会（住民）への説明責任をしっかり果たさなければならないという認識が、池田町長にない。

□令和7年第1回定例会

（議案第10号）乳児等通園支援事業

こども誰でも通園制度

問 森本議員

令和7年度事業を実施する場所と定員、受け入れ人数は。

答 宮脇教育次長

「あんずのぽっけ」で定員は5人。4月当初は2人の予定なので、3人の受け入れ枠がある。

利用しやすい手順を

問 大原議員

役場に申請後、承諾を得て、園に利用申し込みとあるが、役場への申請は年度ごとか。その都度か。

答 宮脇教育次長

基本年度ごとと考えているが、子どもの状況が変わることもあるので、利用者が手間にならず、安全な運営を考え協議する。

（議案第12号）町職員の勤務時間、休暇等

第19条の3を担当する課は

問 山田議員

勤務環境の整備に関する措置を講じる課は。

答 **土居総務課長**

職員に対する介護両立支援制度に係る研修の実施は総務課。介護両立支援制度に関する相談体制の整備は、各所属課と総務課。その他介護両立支援制度などに係る勤務環境の整備に係る措置は総務課がそれぞれ担当する。

（議案第17号）

町議会議員報酬、期末手当・費用弁償支給

議員報酬引き上げ

問 **池沢議員**

①いの町特別職報酬等審議会の審議が、1回（約95分）で十分だったか。

②審議会での意見並びに、答申（令和7年2月5日）はどのようなものだったか。

③町民の生活、経済状況が厳しいなか、議員定数を見直すことなく、報酬だけを増額することに対して町民の理解は、どのようにして得られるか。

答 **土居総務課長**

①出席者全員で結論がでており十分であったと考える。

②議員報酬は、物価上昇、人件費などを勘案しプラス改定が望ましい。今後当事者である議員が、報酬や定数について議論することを期待する。

答 **池田町長**

③物価高騰の折、県内の議員報酬を調べて、人口規模からも低いと考える。増額の答申があり、町民の理解は得られるものと思っての提案。

反対討論

池沢議員

議員報酬の額は、納税者の理解と納得が不可欠だ。高知県内企業の景況判断指数は、3期ぶりにマイナスとなり原材料、エネルギー高が響いている。町内のあちこちで厳しい経済・生活状況だとの声を聞く。

「議員の定数は、どうなっちゅう、減らさんがかえ」との声もある。議会で議員定数（現行18人）の見直し・議員定数削減についての議論がなされないままだ。このような状況で議員定数を減らすことなく、議員報酬を増額する（総額222万円）ことには反対だ。

222万円は住民福祉の充実のために使われるべきだ。各議員は、納税者の暮らしぶりや声なき声に真摯に向き合い賛否の判断をされることを切に願う。

（議案第23号）

令和6年度一般会計補正予算（第8号）

伊野中学校トイレ改修工事

問 **池沢議員**

伊野中学校中舎、体育館トイレ改修工事5801万4000円について着手予定と完成予定は。

答 **宮脇教育次長**

工事期間は、中舎トイレが、令和7年6月下旬から9月末まで、体育館トイレが、令和7年9月下旬から令和8年1月上旬までの予定だ。

（議案第29号）

令和6年度町介護保険特別会計補正予算（第4号）

給付費減の要因は

問 **山岡（勉）議員**

保険給付費が平成29年度比1億4000万円ほどの減額となった。

高齢化が進み、認知症患者も増加する中、給付費減額をどう分析しているか。

答 **金子ほけん福祉課長**

町がすすめている介護予防、重度化防止の取り組みの成果と考えている。

ただ、ここにきて認定率が上がり気味で要支援者も増加しており、介護予防、重度化防止を強化していく必要があると考えている。

（議案第30号）

令和6年度特別養護老人ホーム特別会計補正予算（第4号）

経営改善に向けて

問 **池沢議員**

①90床を95床にしてサービス収入増に努めているが、その成果は。

②一般会計からの基準外繰り出し総額は。

答 **岡田偕楽荘所長**

①感染症対応により新規入所を一時的に中止し、95床にいたっておらず成果を出すに至ってない。現在受け入れ体制ができており入所手続きをすすめている。令和7年4月中には95人満床となる予定だ。

②1億1516万3000円。

（議案第32号）

令和6年度下水道事業会計補正予算（第4号）

資金繰りによる経営

問　池沢議員

①現金預金1億8712万5779円はどうしているか。
②基準外繰り入れ総額は。
③資金期首残高2億6629万9383円、資金期末残高1億8712万5779円の認識は。

答　川村上下水道課長

①普通預金。運転資金としている。
②1億1919万6000円。
③資金期首残高は法適用前の特別会計から引き継いだ現金だ。
　天王汚水処理施設特別会計と農業集落排水特別会計の基金を取り崩した分1億8000万円で、令和5年度の繰越建設改良費の財源や令和5年度の債務のうち支払いが4月以降のものが含まれている。5年度の支払いを行い6年度期首から期末まで資金が減少する。基金取り崩し相当分を運転資金としてこれを下回らないように繰り入れを一般会計から行っている。

（議案第33号）

令和6年度病院事業会計補正予算（第4号）

どうしたのかな追徴課税385万円ほど

問　池沢議員

①一般会計からの繰り入れ総額決算見込み額は。
②人件費決算見込み額と人件費割合について病院と清流苑別に問う。
③医師の交通費減額400万円は、税務署から指摘があり正しくしたとの説明だが、経過は。

答　鍋島仁淀病院事務長

①8629万3000円。
②病院部門で6億4980万円69.4％、清流苑3億548万円85.5％だ。
③令和6年8月に高知税務署の調査が入った。パート医師の交通費について一律に5000円支払っていたが、実費相当額以上は課税の対象となるとのことだった。令和3年までさかのぼり、追徴金ほぼ385万円（延べ3500回分）を支払った。昨年12月から正しい支払いをしているため400万円を減額する。

（議案第34号）

令和7年度一般会計予算

臨時財政対策債ゼロは

問　山岡（勉）議員

　普通交付税49億5000万円の計上。
　令和6年度決算見込み額51億5920万5000円。
　もう1歩踏み込んだ積算検討しなかったか。
　また、臨時財政対策債のゼロ計上への見解を。

答　土居総務課長

　地方交付税の算定が予算を下回ることがあってはならない。一定の留保をして49億5000万円とした。
　臨時財政対策債がゼロになることは、普通交付税で算定されることになり、町としては良いことだと捉えている。

南海トラフ地震対策

問　福井議員

　住宅の耐震改修や危険なブロック塀の撤去・改修を促進するため、補助金を引き上げる新たな設定額は。

答　土居総務課長

　住宅の耐震設計33万円、耐震改修130万円、ブロック塀の撤去・改修40万円と改定し、令和7年4月以降の契約に適用する。

支援事業の説明を

問　山田議員

　電力価格高騰防犯灯ＬＥＤ化緊急支援事業の説明を。

答　土居総務課長

　地域で管理・運営している防犯灯をＬＥＤ化した場合、事業費の9割を助成するもの。なお、補助の上限額は1灯あたり4万5000円。

Ｊアラート更新工事の内容、財源は

問　山田議員

　防災対策費の中でＪアラート更新工事があるが、説明を。また、財源は。

答　土居総務課長

　令和8年度出水期から運用される防災気象情報の体系整備に対応可能な新型の受信機を整備するもの。
　財源は地方債（緊急防災・減災事業債）。

未来への投資　もっと教育に予算を

問　池沢議員

①放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）入会

児童数及び待機児童数は。
②枝川小学校トイレ改修にあたり、みんなのトイレの設置は。
③本庁一階のウオーターサーバー予算は。
④他会計への基準外繰り出し金総額は。

答 宮脇教育次長

①令和7年3月6日現在、入会予定児童総数は333人、待機児童総数は39人（伊野小学校9人、枝川小学校30人）。
②校舎3か所と体育館のトイレ改修の設計を行う。みんなのトイレの発想は今ない。多目的トイレが1か所あり追加していくかは、学校と協議していく。

答 土居総務課長

③予算計上してない。町民の熱中症対策として今後検討する。
④4億2505万4000円。

反対討論 池沢議員

これまでの事業の精査・見直しを徹底的して行い最小の経費で最大の効果をあげるような予算編成となっていない。

他自治体がしているようにいの町第3次振興計画を補完するいの町の「中長期財政計画」をたてるべきだ。池田町長は、計画を立てる気が全くない。

財政計画をたてずに町長のトップダウンで、事業の予算化をつどつどにするのは、いかがなものか。

議会議員報酬の増額分222万円と、本庁舎総合案内業務にかかる379万9000円は必要ない。

他会計への基準外繰り出し金が、総額4億2505万4000円。その財源には私たちの血税も含まれており、見える化により納税者に対する説明責任を果たすべきだ。

賛成討論 山岡（勉）議員

歳入の地方交付税は54億3000万円と積算、うち、普通交付税は49億5000万円を計上。

臨時財政対策債のゼロ計上も地方財政計画に整合するもので賢明な計上となっている。

1款町税から21款町債まで適正な計上で、歳入不足にならない点に最大限留意したものと判断する。

他方、歳出では学校給食費軽減事業費を含む、物価高騰対応6事業費の計上。

耐震改修費も前年度から増額して計上され、さらに中山間地域の介護サービス確保事業費や生活用水確保事業費など、1款議会費から13款予備費まで適正に計上されており、本予算案は2万7百数十人の命と健康、暮らしと生業を守る意思が読み取れる予算案と判断して賛成する。

（議案第45号）令和7年度病院事業会計予算

基準外繰り入れは例外

問 池沢議員

令和7年度における一般会計からの基準外繰り入れ金は、なんと1億1465万8000円だ。キャッシュフロー計算書で、病院の収支をゼロにするために、今後も一般会計からの基準外繰り入れを続けるのか。この基準外繰り入れ金をゼロにするという方針はないか。

答 鍋島仁淀病院事務長

令和9年に収支均衡にもっていく計画がある。一般会計からの基準外繰り入れを行うことは、例外的対応として認識している。

反対討論 池沢議員

一般会計からの基準外繰り入れ金は、1億1465万8000円だ。行政報告、提案理由に書かれてないのは、町長はいの町にとってこのことが、さほど重要とは考えてないのでないか。

町民の厳しい声がある。「赤字を垂れ流し、その補填（ほてん）を私たち（の血税）にさせるのか」「いつまでそんなこと続けるのか」、というこれらの声を聞くたびに胸が痛く、言葉に詰まる。

令和9年度には、この基準外繰り入れを0円にするとの町長答弁だが、具体策を示さないのは、最高責任者として無責任でないか。四万十市民病院内に民間小児科開院予定と聞く。検討ばかりの先延ばしは許されない。

賛成討論 山岡（勉）議員

歳入に1億1465万8000円を基準外繰り入れ。

これは診療エリアの皆さんの診療機会を確保・保障する意思と読みとる。

コロナ禍には、検査や患者受け入れを担ってきた。

新たなパンデミックや大災害時には、救急医療の拠点病院の役割も担っている。

2014年「医療・介護総合法」が制定され、給付費削減ありきの医療政策こそ問われるべきで、基準外繰り入れのみで論じるは、「木を見て森を見ず」となる。

経営改善に取り組むことは言うまでもないが、地域医療の核として、住民の命と健康を守り続ける意思が反映された予算案と解して賛成する。

（議案第47号）

副町長の選任

賛成討論

井上（敏）議員

人口減少対策を国・県は令和7年度から強力に進めると決定。町も県人口減少対策総合交付金を活用して、①民間マッチングアプリ応援②住宅取得奨励金③若者就業・定住促進④移住HPバージョンアップの各4事業をまず重点的に行う。

事業推進には、国や県からの情報収集や、県との連携・協働の上からも、県副知事の了解のもと旧伊野町出身で、各課の要職を歴任している濵田文晴氏を、町副町長としての派遣は、千載一遇のチャンスと捉えるべきである。

町人口は、合併後毎年約400人も減少し2万人を割るのも時間の問題であろう。町の活力を取り戻すためにも副町長の選任議案は、各議員小異を捨て大同に付き全員の賛成を求めるもの。

議員発議案

（発議第1号）

いの町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

提出者　浜田　孝男
賛成者　森本　節子
賛成者　山田　卓彦
賛成者　池沢のりこ
賛成者　藤﨑　憲裕
賛成者　山本荘一郎
賛成者　井上　敏雄
賛成者　山岡　勉
賛成者　森　みきお

【提案理由】（原文）

「刑法等の一部を改正する法律」及び「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律」の施行、並びに「情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和6年法律第46号）」の施行に伴う「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正に対応するとともに、所要の規定の整備のため改正を行うもの。

常任委員会・特別委員会の活動報告

水資源対策特別委員会

□1月21日

議題

①いの町製紙排水処理施設整備補助金交付要綱改正について

②「仁淀川山の手入れで元気モリモリ事業」について

③その他水資源対策特別委員会運営に係る協議事項の件

執行部からの説明を受けた後、質疑応答を実施。

建設産経常任委員会

□2月18日

議題

①地域おこし協力隊の所管課内の活動について

②いの町農業用機械等修繕支援事業補助金について

③3D都市モデルについて

④波川地区の「かわまちづくり事業」について

⑤「足谷川小水力発電事業」について

⑥「にこ淵オーバーツーリズム対策事業」について

⑦○○な家（グリーン・パークほどの）について

⑧その他建設産経常任委員会運営に係る協議事項の件

執行部からの説明を受けた後、質疑応答を実施。

仁淀病院運営特別委員会

□2月12日

議題

①管理体制について

②清流苑についての現状と今後について

③その他仁淀病院運営特別委員会に係る運営協議の件

令和７年　第１回臨時会（１月）で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成　　●：反対　　欠：欠席　　棄：棄権　　△：議長　　☆：除斥

●賛否の分かれた議案

		井上　敏雄	伊東　ひさたけ	山崎　きよ	山岡　勉	浜田　孝男	福井　英人	山田　卓彦	山岡　寿	井上　正臣	山本　荘一郎	大原　りえ	森　みきお	高橋　幸十郎	筒井　一水	森本　せつこ	池沢　のりこ	藤崎　憲裕	筒井　公二	可否
議案第9号	令和６年度いの町病院事業会計補正予算（第３号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	△	可

●全会一致の議案

議案第１号	いの町一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例議案	可
議案第２号	いの町本川国民健康保険診療所勤務医師給与支給条例の一部を改正する条例議案	可
議案第３号	いの町長等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例議案	可
議案第４号	令和６年度いの町一般会計補正予算（第７号）議定に関する議案	可
議案第５号	令和６年度いの町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第２号）議定に関する議案	可
議案第６号	令和６年度いの町介護保険特別会計補正予算（第３号）議定に関する議案	可
議案第７号	令和６年度いの町特別養護老人ホーム特別会計補正予算（第３号）議定に関する議案	可
議案第８号	令和６年度いの町下水道事業会計補正予算（第３号）議定に関する議案	可

令和７年　第１回定例会（３月）で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成　　●：反対　　欠：欠席　　棄：棄権　　△：議長　　☆：除斥

●賛否の分かれた議案

		井上　敏雄	伊東　ひさたけ	山崎　きよ	山岡　勉	浜田　孝男	福井　英人	山田　卓彦	山岡　寿	井上　正臣	山本　荘一郎	大原　りえ	森　みきお	高橋　幸十郎	筒井　一水	森本　せつこ	池沢　のりこ	藤崎　憲裕	筒井　公二	可否
議案第17号	いの町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	△	可
議案第34号	令和７年度いの町一般会計予算議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	△	可
議案第47号	副町長の選任に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	●	●	○	○	●	○	△	可

●全会一致の議案

議案第10号	いの町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例議案	可
議案第11号	いの町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例等の一部を改正する条例議案	可
議案第12号	いの町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例議案	可
議案第13号	いの町一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例議案	可
議案第14号	いの町本川国民健康保険診療所勤務医師給与支給条例の一部を改正する条例議案	可
議案第15号	いの町下水道条例の一部を改正する条例議案	可
議案第16号	グリーン・パークほどの施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例議案	可
議案第18号	いの町水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例議案	可
議案第19号	いの町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案	可
議案第20号	子ども・子育て支援法第82条の規定による過料に関する条例の一部を改正する条例議案	可
議案第21号	いの町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例議案	可
議案第22号	いの町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案	可
議案第23号	令和６年度いの町一般会計補正予算（第８号）議定に関する議案	可
議案第24号	令和６年度いの町水資源対策特別会計補正予算（第１号）議定に関する議案	可
議案第25号	令和６年度いの町墓地公園事業特別会計補正予算（第１号）議定に関する議案	可
議案第26号	令和６年度いの町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第３号）議定に関する議案	可
議案第27号	令和６年度いの町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第３号）議定に関する議案	可
議案第28号	令和６年度いの町後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）議定に関する議案	可
議案第29号	令和６年度いの町介護保険特別会計補正予算（第４号）議定に関する議案	可
議案第30号	令和６年度いの町特別養護老人ホーム特別会計補正予算（第４号）議定に関する議案	可
議案第31号	令和６年度いの町水道事業会計補正予算（第３号）議定に関する議案	可
議案第32号	令和６年度いの町下水道事業会計補正予算（第４号）議定に関する議案	可
議案第33号	令和６年度いの町病院事業会計補正予算（第４号）議定に関する議案	可
議案第35号	令和７年度いの町水資源対策特別会計予算議定に関する議案	可
議案第36号	令和７年度いの町墓地公園事業特別会計予算議定に関する議案	可

議案第37号	令和７年度いの町国民健康保険特別会計（事業勘定）予算議定に関する議案	可
議案第38号	令和７年度いの町国民健康保険特別会計（直診勘定）予算議定に関する議案	可
議案第39号	令和７年度いの町後期高齢者医療特別会計予算議定に関する議案	可
議案第40号	令和７年度いの町介護保険特別会計予算議定に関する議案	可
議案第41号	令和７年度いの町特別養護老人ホーム特別会計予算議定に関する議案	可
議案第42号	令和７年度いの町再生可能エネルギー事業特別会計予算議定に関する議案	可
議案第43号	令和７年度いの町水道事業会計予算議定に関する議案	可
議案第44号	令和７年度いの町下水道事業会計予算議定に関する議案	可
議案第45号	令和７年度いの町病院事業会計予算議定に関する議案	可
議案第46号	いの町第３次基本構想の策定に関する議案	可
発議第１号	いの町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可

議会日誌

１月６日（月）　議会広報特別委員会
10日（金）　議会運営委員会
14日（火）　議会広報特別委員会
15日（水）　令和７年第１回臨時会
20日（月）　議会広報特別委員会
21日（火）　水資源対策特別委員会

２月５日（水）　総務文教常任委員会
10日（月）　議会運営委員会
12日（水）　仁淀病院運営特別委員会
14日（金）　議会運営委員会先進地現地視察（土佐市議会）
17日（月）　仁淀川下流衛生事務組合
令和７年第１回組合議会
〃　高知中央西部焼却処理事務組合
議会第１回定例会
２月18日（火）　建設産経常任委員会
19日（水）　総務文教常任委員会
21日（金）　第76回高知県町村議会議長会
定期総会（高知市）
〃　高知県町村長・議会議長大会、
意見交換会（高知市）
25日（火）　いの町消防委員会
27日（木）　議会運営委員会
〃　仁淀川広域市町村圏事務組合
議会定例会

３月３日（月）～17日（月）
令和７年第１回定例会
18日（火）　ハラスメント防止の人権研修
19日（水）　仁淀消防組合議会第１回定例会
28日（金）　議会広報特別委員会

安心して働き、生きるために、子どもの居場所を

質問＝枝川小待機児童、居場所が欲しい
答弁＝枝川コミュニティセンターを活用（社協）

池沢　のりこ　議員

放課後居場所緊急対策事業にどう取り組むか。

黒瀬教育長

放課後児童クラブの利用申し込みをしたにもかかわらず利用できない待機児童の受け皿の確保のために緊急的な措置として実施する。

町では、令和6年5月当初において枝川小学校で19人が待機児童となり、翌年度以降も同様の傾向が予測されたことから、この事業の実施について検討してきた。

令和7年度は「いの町社会福祉協議会」に運営を委託して実施したい。枝川コミュニティセンターで月・水・金の週3日に加えて、夏休みなどの長期休業期間は毎日開設の予定。財源はこども家庭庁の保育対策総合支援事業費補助金を活用。

今後を見通すと令和7年度には枝川小学校に3つ目の放課後児童クラブの設置工事を行い、令和8年度当初に開設できれば、待機児童は一定解消されると見込んでいる。

一方、伊野小学校でも令和7年度には待機児童が出る見込みであり、今後もニーズは高まると思われる。

伊野小学校における支援員や場所の確保の課題はあるが、子どもたちの放課後の居場所の確保に努めていく。

ふれあいのまちへ

池沢議員

高齢者、一人暮らし、障がい者、ひきこもり、不登校などみんなが、つながり安心して生活できるためには、今後、社会福祉協議会の果たす役割が大きい。どのように支援していくか。

金子ほけん福祉課長

あったかふれあいセンターは、高齢者や障がい者、生きづらさを抱える人を地域社会につなぐハブだ。このあったかふれあいセンターを中心として、町と社会福祉協議会が連携・協力し、社会福祉を推進していく。

ひとりじゃない

池沢議員

「自殺率が高いまちいの町」となっているが、何が足りてないか。

金子ほけん福祉課長

高知市など市街地への利便性の高さが、住み続けたい「いの町」の大きな魅力の一つだ。それ以上に「誰もひとりぼっちにならない・しない町」を魅力とすべく、より一層行政の最大責務である「住民の命を守ること」へ取り組んでいく。

元気な「いの町」に

池沢議員

①企業を誘致しないか。地元企業にさらなる支援が必要でないか。

②次世代につなげる「農業団地」をつくってみないか。

尾崎産業経済課長

①さまざまなハードルがあり実現してない。人手不足で若者の取り合いだ。既存・新規参入事業者支援に取り組む。

②稼げる農業に有効だと思うが、地域計画を軸に情報収集する。

働きやすい職場へ

池沢議員

①町職員・会計年度任用職員数と、男女比率は。

②町役場における女性の管理職登用についての考えは。

池田町長

①令和5年4月1日時点で正規職員487人、女性305人（63％）、男性182人（37％）（病院を含む）。会計年度任用職員579人、女性427人（74％）、男性152人（26％）。

②令和6年4月時点で20％、令和8年度までに30％以上を目指していく。

＝その他の質問事項＝

・女性支援新法「困難な問題を抱える女性への支援のための実施に関する基本的な計画」を策定しないか
・教育予算比率、増えない
・次世代へ過大な負担をつなげないように
・複数のハラスメントの訴えの経過は
・偕楽荘事故（令和6年7月）、損害賠償するまで時間がたちすぎてないか
・偕楽荘の運営・経営改善も待ったなしでないか
・子ども食堂がもっと広がるような支援をしないか

食料品への消費税カットを求めよ
答弁＝国に消費税カットは求めない

山本　荘一郎　議員

日本のエンゲル係数が28.3％となり、日本は「先進国の中で最も貧しい国」となった。生活保護の申請数も5年連続で増えている。

石破内閣は地方創生2.0を打ち出し「地方自治体の自主性と創意工夫に基づく、地域の独自の取り組みを強力に後押ししたい」としていて、自治体の政策に対して予算が付くと読める。

物価高騰に苦しんでいる住民の生活に依拠した施策が必要だ。課題は町民の暮らしにある。

地方で暮らすには自家用車が手放せない。国に対して、ガソリン税減や、せめて食料品に対する消費税の削減を国に求めないか。

池田町長

物価上昇は生活に影響していて、物価高騰対応重点支援給付金事業などで町民生活を守る取り組みを進めてきた。

令和7年度予算でも、学校給食軽減事業、防犯灯LED化などを進めてきた。

ガソリン減税や食品への消費税カットのみを国に求めることは考えていない。

不法投棄で広がる有害物質汚染

山本議員

自然界で永遠に分解されないPFAS（有機フッ素化合物）の汚染が広がっている。防水スプレーやフライパン、レインコートの加工、クリーニング工場などからも検出され、吉備中央町では検査した人の87％からPFASが検出された。原因は上流に放置されたPFASに汚染した活性炭が入ったフレコンバックだ。

町内の不法投棄物に有害物質が含まれている心配もある。住民の命や健康にも関係する問題として対応すべき課題だ。

阪神淡路災害時にボランティアとして携わった人たちから、中皮腫（ちゅうひしゅ）や肺がんが高い割合で報告され、アスベスト汚染がいわれている。

町内のアスベストを使った公共施設や避難所の有無や、災害ボランティアを派遣する場合の安全確保は。

池田町長

公共団体が所有する施設では、現時点でアスベストは確認されていない。被災地におけるアスベストのリスクはあり、防じんマスクの着用などの対策を徹底する。

濵田環境課長

不法投棄物であっても土地などの所有者が自らの責任で処分しなければならないが、不法投棄が住民の健康を害する場合などは、行政が代執行できる法はある。

若者の風潮と平和教育は

山本議員

政治に嫌悪感を抱き「平和や福祉」との言葉を毛嫌いする若い人たちが増えたと感じる。

平和教育はどのようなものか。町内の学校でも修学旅行先に「大阪万博」を選んだところがあるが、行き先はどのように決定するのか。

黒瀬教育長

平和教育については、学習指導要領に基づき実施され、平和学習で学んだことが生活の改善や実践に結びつくような学びも大切にしている。特に7月の平和週間には全校児童で平和集会なども開催している。

また、修学旅行に広島を選んでいる学校も多く、平和への理解を深めている。

保育所のおやつを果物に変えないか

山本議員

保護者から保育所の「おやつ」のビスケットを果物に変えてほしいと言われた。

幼少期の食事やおやつは健全な心と身体を培う上で極めて重要であり検討すべきでは。

宮脇教育次長

乳幼児期の子どもは、1回の食事量が限られ、必要な栄養摂取のためにおやつを提供している。

今後は、アレルギー対応や調理の負担などを考慮し、果物の回数増や他の栄養のあるおやつの提供などを検討する。

═ その他の質問事項 ═

・「あゆ王国高知」いの町の取り組みを聞く

仁淀病院新院長着任で運営体制は

答弁＝新院長を迎え 病院運営への協力体制を構築する

井上　敏雄　議員

仁淀病院へ高知大学医学部から教授を院長として迎えたのは、前医科大学時代から続いていた不信感から、信頼関係へ一歩近づけた。

今後、院長を中心とした運営体制は。

池田町長

令和7年4月から、高知大学医学部附属病院総合診療部の教授を新院長として迎え、新たな体制のもとで病院運営に努めていく。まずは医局の医師との信頼関係を構築し、医師との密接な連携により外来の診療体制の再編や、宿日直体制の確立を図るとともに、看護職員や医療従事者とのスムーズな連携・協力体制を整えることが重要である。

人口減少対策は若者と共に協議を

井上議員

町の、県人口減少対策総合交付金連携加算型を活用した事業は、若者や子育て支援に重点を置いている。明日のいの町を担う若者会議をたびたび開催し、課題対応を協議した内容を生かすべきでは。

池田町長

令和6年度から始まった奨学金返還支援補助金事業は、条件として「いの町」に10年以上居住する意思のある者とし、現在、医療関係、保育、建設、金融関係などの業種に、42人の申請があり明日のいの町を託せる若者たちである。

今後も、高知県内の大学へ協力を依頼し、若手町職員、奨学金返還支援補助金申請者を中心とした地域住民が、一体となった若者会議の実施に向け研究を進めていく。

安易なSNS利用防止と正しい情報源教育を

井上議員

偽情報での誹謗中傷は、疑心暗鬼に陥り社会の分断拡大だ。小中学生の正しい情報源教育は。

黒瀬教育長

急速に普及するデジタル社会では、指摘のようにさまざまな課題が浮き彫りとなっている。子どもの安全確保のために学校教育で①②の育成に力を入れている。

①批判的思考は、物事を批判的に見て、間違いを見抜き正しい内容を導くための思考を高める取り組みであり、一旦立ち止まり物事の本質を捉えて正しく判断する思考方法である。

②情報モラルは、小・中学校では、学習指導要領に基づき国語や社会、数学や特別の教科道徳、総合的な学習時間など教科などの中で横断的に学んでいる。

①②の取り組みをより一層充実して、デジタル社会の中で生きる力を身に付けた児童生徒の育成に努める。

竹林皆伐・植栽事業の平準化を

井上議員

竹林改良事業は、応募が集中し待機待ちが多い。事業進捗には工事時期の平準化が必要では。

野村森林政策課長

補助事業実施時期は、地域との調整は必要だが補助事業者の裁量での平準化は可能である。

例えば、補助事業者は事業実施時期に対し複数年の計画を立案すれば、年度当初すぐの補助申請から事業着手まで速やかな実行が可能となり、仕事の空きが解消されるのではないか、と考えている。

═ その他の質問事項 ═

・竹チップ混合堆肥の生産と有効性確認で農家所得の向上を図れ
・公共事業での末端建設作業員へ正常な賃金支払対応を
・引きこもり・不登校対応
・子どもの自殺防止対応を
・県人口減少対策総合交付金連携加算型の活用で若者就業定住促進を
・関係人口・2拠点居住を
・高齢者の経験と知見を活かした就労支援を
・独居老人へのフレイル対策と終活支援を
・清流苑の経営改革を
・水道事業の老朽化対策を
・鉛管給水管の取り換えは
・介護職員の増加対策を
・不足介護へ隙間バイトを

人口減少対策 Uターンの施策に力を
質問＝Uターンに有効な施策を
答弁＝制度設計の中で必要であれば国・県と協議する

筒井　一水　議員

Iターンには、充実した補助制度があるが、Uターンには自分の家が空き家の場合、補助対象にはならない。故郷に帰りたくても家を改修するのに多額のお金が掛かり断念している。

Iターンのように補助制度ができないか。

また、国・県に対して、支援制度について要望しないか。

筒井総合政策課長

地域性を熟知しているUターンは、地域になじみやすく移住後の定住率も高いことから、Uターン促進は人口減少対策に有効な施策と考える。Uターン促進事業については、財源の確保など課題も含めて検討する。

池田町長

支援制度については、空家対策総合支援事業や人口対策総合交付金の活用ができないか検討し、制度設計の中で必要であれば、国・県と協議する。

町営住宅・教員住宅の管理体制は
質問＝管理は住民課で
答弁＝関係部署と協議する

筒井議員

募集をせずに空き家になっている町営住宅がある。また、教員住宅も空き家になっている。管理対策は。

野田吾北総合支所次長

空き住宅・教員住宅については、定期的に巡回や徐草作業などを担当課で行っており適正な住環境の維持に努めている。

筒井議員

教員住宅は、現在利用されずに空き家の状態が続いている。教員住宅と町営住宅を住民課で管理すればいろいろな用途に利用でき管理もしやすくなるのでは。

野田吾北総合支所次長

教員住宅として利用しない、また他の利活用の予定がなく住宅として利用可能な場合、町営住宅や移住者への貸し出し、お試し住宅として有効に活用するため関係部署と協議し判断する。

町長の政治姿勢
質問＝議会を軽視していないか
答弁＝適切に対応する

筒井議員

にこ淵での安全祈願祭の神事や遊歩道開通での式典が行われたが、予算執行など関わってきている議会に対して案内もなく、議長にも開催を知らせていないのは、議会を軽視しているのでは。

池田町長

主催は程野地区自然美化維持協議会で、出席者はいの町、四国運輸局、高知県観光振興スポーツ部、いの町観光協会、仁淀ブルー観光協議会、地元地区長、吾北地区区長会会長、民間企業、工事関係者の方々で、議会は議長に別の要務が入っており、案内を断念した。

筒井議員

議長に別の要務があっても議会には、副議長や常任委員会があるので議会に案内がないのはおかしくないか。

池田町長

議会の議決を持って執行している事業で、これまでは、主催が国交省・県・町であっても議会には案内をしており、議長に要務があっても議会に対しては適切に対応していく。

天王地区の防災・減災
質問＝上下水道管の安全性は
答弁＝健全な状態である

山田　卓彦　議員

天王地区は造成からほぼ40年を迎え、さまざまなインフラの老朽化が懸念される。

埼玉県八潮市では下水道管による陥没事故が発生したが、天王地区の下水道管及び上水道管の安全性は。

川村上下水道課長

天王地区の上下水道管は昭和62年から63年にかけて布設され、上水道管については敷設してから約36年と法定耐用年数を迎えておらず、現在まで漏水などもなく健全な状態だ。

耐震性も、送水管は鋳鉄管、配水管は鋳鉄管と水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管であり、震度5強程度のレベル1地震動に耐え得る構造と判断している。

下水道管は、令和元年度に天王地区全体の管渠を対象としてカメラ調査を実施し、管渠の損傷状態を把握。その調査結果を受け、令和4年度から管渠及び人孔の改築工事に着手。令和7年度に工事完了予定である。

また、天王地区では令和元年度に耐震診断調査を実施しており、人孔及び下水道管は震度6強程度のレベル2地震動に耐え得る構造を有しているとの調査結果が出ている。

今後も定期的な管路調査の実施、及び破損などがみられた場合は計画的な更新を行い、住民が安心して生活できるよう上下水道システムの保全を図る。

仁淀病院経営・運営
質問＝新体制での町長・事務長の取り組みは
答弁＝課題や問題点の改善に努める

山田議員

仁淀病院運営特別委員会で、院長の交代や組織体制の変更について報告を受けたが、それらの経緯、診療体制などの変更点、また町長・事務長は、新院長と共に仁淀病院の経営・運営改善に向けどう取り組むか。

池田町長

高知大学医学部附属病院の病院長、高知県医療再生機構の理事長、関係者のご尽力により、令和7年4月から高知大学医学部附属病院総合診療部の教授を新院長として迎えることとなった。私と副町長、事務長などと共に、医師の派遣等関係機関への要請活動を行ってきたが、その結果迎えることができた。

令和7年4月からは、新院長と一緒に新たな体制のもとで、仁淀病院の経営改善に努める。新院長をはじめ幹部職員との定期的な協議を重ねながら、課題や問題点の改善に努めスムーズな病院運営を目指す。

特に喫緊の課題である経常収支の赤字の縮減に向けては、何よりも、町民から支持され頼られる病院として、外来の診療体制の再編などにより専門性を明確にし、受診しやすい環境づくりを進め、介護医療院、清流苑との連携による相乗効果を発揮できるよう努める。

また、町内の医療機関はもとより、高知大学医学部附属病院、高知医療センター及び近森病院などとの連携を深め、町立病院として地域医療に貢献できる病院づくりを進める。

鍋島仁淀病院事務長

池田町長の答弁のとおり、令和7年4月からの新体制による病院経営・運営がスムーズにできるよう取り組んでいくとともに、町長、副町長などとの密接な連携・情報共有などに努める。

特に、仁淀病院の経営では、経営強化プランに沿った取り組みを進めながら、収支計画の見直しを行うとともに、清流苑のあり方などについても内部的な検討を進め、病院事業全体として、収益の増加を図り、経費・費用の縮減に努める。

山田議員

議会との連携は。

池田町長

仁淀病院運営委員会に今後も重ねて出席し、報告や質疑に応答する。

また、必要に応じて議会に細かく報告し、連携・協力を願う必要があると思っている。

═ その他の質問事項 ═

・第二次スクリーニングについて

・奥田川流域治水について

中山間地域の生活環境を守る

質問＝買い物バスの運行はできないか
答弁＝関係各所との協議、早期事業実施に向けた検討を早急に行う

伊東　ひさたけ　議員

本川地区は、人口約370人、内65歳以上の高齢者が201人、全体の高齢者数は57％である。食料品関係を販売する店舗が、令和7年2月に閉店となった。そのため、町の努力で、移動販売業者が、各地区を巡回し販売活動を行うことになった。高齢者は、随分助かっているが、たまには、品数が多いスーパーマーケットに行きたい声もある。

月に1回程度買い物バスの運行は、できないか。

伊東本川総合支所長

JA高知県は、令和5年度よりJA高知県本川店の存続について検討を行ったが、令和6年12月2日には、本川店閉店について説明会が開催され、令和7年2月末の閉店となった。

移動販売事業者と協議を行い移動販売車の停留場所の検討を行った。しかしながら、移動販売車だけでは商品の取り扱い数に限りがあることや、取り扱いが難しい商品があることも事実である。町としても、買い物弱者が多くの商品が並ぶ店舗での買い物の機会をつくりたいと考えている。関係各所との協議など、早期事業実施に向けた検討を早急に行う。

伊東議員

本川地区、唯一のガソリンスタンドが存続の危機に面している。令和11年には、地下給油タンク4基のシーリング修繕をしなければ、検査に合格しないことになる。

修繕には、1基約300万円4基で約1200万円の修繕費が必要とされるが、高知県石油組合から最大で、50％の補助が期待される。それでも高額の資金が必要である。町としては、民間事業者に対しては、補填はできないなか、国・県に対し良い手立てがないか、働き掛けができないか。

本川地区の冬場は、マイナス2度から8度といった厳しい環境の中、高齢者は、灯油の給油移動販売で命をしのいでいる状況である。灯油の移動販売が途切れば想像を絶するに忍びない状況となる。

伊東本川総合支所長

ガソリンスタンドを廃業するタイミングの一つに多額の費用を要する地下タンクの更新時期がある。工事費の一部を補助する補助金が、経済産業省から石油協会を通じて各ガソリンスタンドに対して交付されている。この補助金は、過疎地域への補助率嵩上げ措置があり、その要件の一つとして計画への位置づけが必要である。町としても、災害時には、エネルギー供給拠点となる地域のガソリンスタンドの存続は、重要な課題である。令和7年度に策定する次期「過疎地域持続的発展計画」では「石油製品の安定供給の維持・確保」についての記載を追加することにしている。

移動販売をしている状況

いの町特別職報酬等審議会

質問＝諮問・答申は　答弁＝議員は引き上げ　町長などは据え置き

浜田　孝男　議員

議員報酬と町長・副町長・教育長の給料を「いの町特別職報酬等審議会」へ諮問し答申が出たが、審議状況や内容は。

池田町長

議員報酬は、平成16年の町村合併当時の額を現在まで継続している。人事院勧告では約30年ぶりとなる2％以上の改定となり、町民の理解が得られるものとするため、令和7年1月30日、合併後初めて「いの町特別職報酬等審議会」を開催した。

議員報酬の額及び令和6年4月1日時点の県内の順位は、現行の議長報酬は30万5千円で13位、副議長報酬は23万7千円で15位、議員報酬は21万4千円で15位となっており、昨今の物価高騰や人件費の上昇などを勘案して、出席委員全員からプラス改定が望ましいと答申があり、令和7年4月1日から議長報酬は31万9千円で12位、副議長報酬は24万8千円で13位、議員報酬は22万4千円で13位、答申のとおり議員報酬引き上げを本定例会に上程した。

次に同審議会では、町長・副町長・教育長の給料も審議した。結果、合併後20年間その額を継続しているが、県内の他の市町村と比較した場合、町長78万円で4位、副町長65万円で6位、教育長61万円で4位と、比較的高い水準にあるとの判断により今回は据え置きが妥当とした。

町職員の管理職手当や給与

質問＝管理職手当の見直しは　答弁＝引き上げが妥当と判断した

浜田議員

町職員の管理職手当の見直しと職員給与は。

土居総務課長

管理職手当も平成16年の合併当時の水準を継続してきた。当時は給料に定率を乗じたものであったが、平成25年に定額制へと変更し管理職手当一類（本庁課長など）3万3千円で、令和4年4月1日時点の県内町村順位は7位と低い水準だった。

平成25年度以降、5％近く本給が上昇していることや、管理職手当がその負担に見合った水準かどうかの検証と検討を重ね、また、住民ニーズの多様化や行政課題が複雑化しており、業務の幅も広がり管理職の負担が増大している中、県内市町村とのバランスも考慮し相対的に低い水準であり引き上げが妥当と判断した。

結果、一類（本庁課長など）管理職手当4万6300円で県内3位の見込みで関連予算を計上した。

一方、職員の給料及び通勤手当などは、人事院勧告に準拠して条例を改正しており、児童手当は法改正により予算を計上している。

放置竹林への対応

浜田議員

地元負担なしでさらなる推進を。現状と課題は。

野村森林政策課長

放置竹林対策は平成28年に始まり、現在でも、たくさんの要望があるが、その多くは補助金の交付申請まで至っていない。

課題として、所有者が不明、境界が不明瞭、そして、耕作放棄地が放置竹林化し農地法との兼ね合いなどがある。また、補助額が100％なので補助事業ではなく町の発注事業と勘違いして当事者意識が希薄になっているケースが多く見受けられる。今後とも、地域が主体となった合意形成の取り組みが必須であることも、しっかりと説明し、支援に努めていく。森林環境譲与税の活用事業の中核と位置付け、予算確保に努める。

伊野保育園建て替え

浜田議員

伊野保育園進捗状況は。

宮脇教育次長

町は伊野保育園と協議を重ね、老朽化が著しい当該施設の建て替えが必要と判断し、令和8年度に基本設計、令和9年度実施設計を行い、その後に改築という予定で進みたい。

═ その他の質問事項 ═

・忠霊塔調査結果
・大内地区の環境整備
・有害鳥獣捕獲報償金

就労と育児休暇について

質問＝「子の介護休暇」の改正は　答弁＝令和7年4月1日より施行される

福井　英人　議員

病後児保育の利用手続きと、町内3施設の実績は。

宮脇教育次長

利用の前日昼までに電話で予約。その後、回復期に再度、医療機関を受診し診療情報提供書を作成し、施設利用申請書兼同意書と共に、利用日の前日もしくは当日に提出が必要だ。

いの町総合健康センター内2階にある病後児保育室「そらいろ」の実績は、令和3年度が8人、令和4年度が7人、令和5年度が8人、令和6年度現在が8人だ。吾北分室、本川分室の利用実績はない。

福井議員

保護者にとって、実用的な手続きと思えないが。

宮脇教育次長

提供書には、子どもを安全に預かるために必要な情報が記載される。また、利用手続きにおいては理解と協力をお願いしている。

福井議員

この制度は、家庭外で預かってもらう療養の場で教育機関ではない。包括的な観点から、教育委員会が担当するより令和7年4月に、ほけん福祉課で開設される、こども家庭センターが妥当では。

宮脇教育次長

この事業の拡充や検討には、こども家庭センターとの協議が不可欠だ。

今後も、教育や保健、福祉、医療などが連携して、より良い子育て支援サービスの提供に努める。

福井議員

仕事と育児の両立を目指す「子の看護休暇」という制度が、令和7年4月1日より改正される。制度名も「子の介護等休暇」となり、対象となる子どもが小学校就学前だったのが、小学校3年生修了までに拡大となる。取得事由も病気やけがまたは、予防接種や健康診断だったのが、感染症による学級閉鎖や入園・入学式や卒業式も追加となる。

頻繁に改正されるこの制度において、行政としてどのように捉え、また、関係者への周知の対応は。

土居総務課長

仕事と育児・介護を両立できる環境を実現するためには、官民問わず職場の理解と協力体制が欠かせない。

今後、例えば保護者への周知依頼が国からあった場合は、学校でのプリント配付について適切に対応する。

各課の所有施設のあり方

質問＝現在の価値観に適した活用か　答弁＝限られた財源の中で検討する

福井議員

当時の地区要望や周辺整備事業で設置された施設の中には、音竹公園（伊野浄水苑北側）のように町民に広く知られていない施設もある。周知を強化し存在をアピールすることで利用者の増加も見込まれる。

このような取り組みにより町民のニーズと行政の思惑を照合することが、まちづくりにもつながるのでは。

池田町長

目的に応じて各担当課が所有管理し、有効活用については関係各課連携して、庁舎内の企画検討協議会で複合化、集約化、処分などを協議している。また、町有施設を使用しての地域の活性化対策、まちづくり対策についても同様に検討している。限られた財源の中で効率的に公共サービスを提供するために、各施設管理課の職員が現地に足を運び、施設の利用状況などの把握に努め、施設のあり方を検証していく。

福井議員

企画検討協議会とは。

池田町長

副町長がトップとなり、その時の目的に応じて招集する会で、総合政策課が所管課だ。

上下水道について

質問＝耐用年数・地震対策は
答弁＝合理的な長期計画・計画的耐震化

山岡　寿　議員

水道施設の耐用年数40年を過ぎたものもあるのでは。上下水道管の破損、漏水調査及び耐用年数に対する取り組みは。

下水道管の耐用年数はおおむね50年とされているが、公共下水道・農業集落排水での耐用年数に対する取り組みは。

また、今後30年以内の発生率80％程度とされる南海トラフ巨大地震もふまえて、町の上下水道地震対策は。

川村上下水道課長

上水道管の有形固定資産の耐用年数は40年、下水道管の標準耐用年数は50年となっている。

上水道管については、定期的に漏水調査を実施し、長期計画である、アセットマネジメント計画に基づき、修繕履歴などから優先順位を判断し、計画的に老朽化した管路の更新を実施しており、更新を行う管路はすべて耐震管を布設している。

今後の計画としては、長期的な視野に立って、技術的にも財政的にも合理的な長期計画、アセットマネジメント計画を策定する予定。

下水道管は汚水管と雨水管の2種類があり、雨水管においては、令和3年度の調査では、異常などは全く見られず、健全性が保たれており、汚水管においては、カメラ調査を実施し、管渠の損傷が確認できた箇所について、令和4年度から管渠及び人孔の改築工事に着手し、令和7年度に完了する予定で工事を進めている。

農業集落排水においては、供用開始から、標準耐用年数の50年は経過していない。

耐震化に関して下水道管路は、耐震診断調査を実施し、震度6強程度のレベル2地震動に耐え得る構造を有しているとの調査結果が出ている。

農業集落排水については、供用開始から年数が経過していないため、耐震診断は実施していない。

今後についても、上水道のアセットマネジメント計画や下水道の長期的な施設の状態を予測しながら、施設を計画的かつ効率的に管理するストックマネジメント計画に基づき、計画的に管路更新を行い、耐震化を進め、安心して生活できるよう努める。

沖田地区基盤整備について

質問＝集落営農支援・進捗状況は
答弁＝適した支援・長期計画になる

山岡議員

地域農業を担っていこうとする集落営農組合に対して補助制度・支援策など、どのような施策があるか。

また、沖田地区基盤整備についての進捗状況は。

尾﨑産業経済課長

沖田地区については、令和7年1月18日に沖田集落営農組合が設立され、今後の農業を担う組合として、期待している。

支援としては、経営方法や有効な補助金制度の説明など、他の組合からの情報を県と協力のもと、情報収集を行い、共に勉強し、町内で組織している集落営農組合の声を聞き、各地域に適した支援を今後も引き続き行う。

沖田地区ほ場整備に向けた進捗状況は、地権者184人対象に実施しており令和7年度に、県が予算要望していく予定、アンケートの集計結果を基に、本計画の策定を行い、並行して地権者に仮同意をいただく予定。

令和8年度からの工程は、県から国へ計画の確認また事業申請を行い、令和9年度から設計、換地業務を進め、令和10年度に工事を開始する予定。

工事開始から完了まで最低でも5年はかかると県から聞いており、工事完了は令和15年度を目標とした長期計画になる予定。

県主体となるほ場整備事業だが、当町としても、農業者と県との間に立ち、連絡、調整を図り、事業推進の架け橋となれるよう今後も事業推進に努めていく。

中山間の介護人材の確保

質問＝介護分野での地域おこし協力隊の採用は
答弁＝他の自治体の事例を参考に検討していく

山﨑　きよ　議員

中山間の介護人材不足は深刻だ。このままでは今後、中山間の介護人材不足はますます進み、町の補助だけでは解消が難しくなるのではと心配する。

介護分野での地域おこし協力隊の採用はできないか。

金子ほけん福祉課長

中山間の介護サービスについては、現状では必要なサービスを確保できているが、今後、より高齢化が進むと介護人材の確保は厳しくなると予想され、もう一歩踏み込んだ取り組みが必要と考える。

地域おこし協力隊制度の活用については、町と業務委託契約を締結する法人に町長が委嘱する「委託型隊員」という方式があり、県内でも事例がある。ただ、導入にはさまざまな要件があり、制度の整理が課題となる。

今後は他の自治体の事例を参考にしつつ、町内事業所とも意見交換を図りながら関係各課と連携し、協議、検討していく。

タクシーチケットの拡充は

山﨑議員

「足が不自由でバス停まで行くのが難しい」「要介護の夫がいるので、移動はタクシーしかない」と切実な声が聞かれる。バス停まで行けない人にとっては、家の前まで来るタクシーが最も便利な移動手段だ。

現在、障がい者などに交付しているタクシーチケットを高齢者や要介護の人に広げることはできないか。

金子ほけん福祉課長

仮に交付対象者を「80歳以上の高齢者」とした場合、対象者は約3000人（70歳以上なら約6800人）で、事業実施には新たに大きな予算が伴うため、財源を確保することが大きな課題となる。

吾北・本川地区に不登校支援の場所を

山﨑議員

伊野地区にはのぞみ教室があるが、吾北・本川地区にはそのような場所がない。吾北・本川地区に不登校の子どもの居場所はできないか。

黒瀬教育長

町の小中学校でも不登校の増加傾向が続いており、吾北や本川の学校でも少人数ではあるが、不登校及び不登校傾向の児童生徒がいる。

ただ、中山間地域の不登校及び不登校傾向の児童生徒は大変少なく、学校や教育事務所は対象児童生徒の状況をしっかり把握して家庭とも連携したうえで、改善に向けた取り組みを続けている。

そのため、現状では不登校のための学校以外での居場所を求める声は聞こえていないが、声があれば前向きに検討する。

吾北分校の存続を

山﨑議員

県教育委員会が「県立高等学校振興再編計画」を策定した。

高知追手前高校吾北分校は、中山間地域などの小規模校とされ、生徒数確保に向けた努力目標として1学年11人以上、地元中学校からの進学率50％以上となっている。町はどういう立場で臨むか。

黒瀬教育長

「県立高等学校振興再編計画」では努力目標に加え、令和7年度から3年間のアクションプランを策定・実行することになっている。

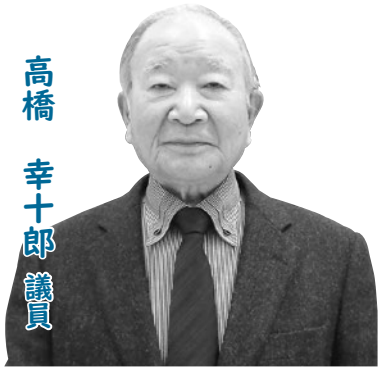
町教育委員会としては、学校関係者はもちろん、保護者や地域住民との丁寧な協議を重ねながら、県教育委員会から示された努力目標の達成に向けた具体的かつ効果的なアクションプランの策定・実行に努める。

═ その他の質問事項 ═

・不登校児童生徒の出席数
・健康相談の窓口を
・町として非核平和宣言を

町長の政治姿勢

質問＝目指すいの町づくりは
答弁＝住んで良かったと思える魅力的な町づくりを目指す



高橋　幸十郎　議員

いの町づくりは住んで良かったと思える、そして豊かな生活を過ごすことができたと思える町の今を構築することだと思うが。

池田町長

豊かな生活を過ごせて、住んで良かったと思う町を次の世代につなげていくことは、共通の考えである。

中山間地域においては、超高速ブロードバンドの整備、デマンドタクシーなど生活環境の確保・充実と暮らしにおける利便性の向上を図ってきた。

福祉においては、助け合いながら、安心して元気に暮らせる環境を構築する。

防災では、避難施設の充実、防災啓発の強化や自主防災組織の活動支援といった地域防災力の向上などの対策を推進する。

住み慣れたところで生き生きと生活を全うでき、住んで良かったと思える魅力的なまちづくりを目指し、行政と地域住民と互いに意見を出し合い、より良いまちの発展と未来を探っていき、具現化していく。

仁淀病院に対する町長の考えは

高橋議員

町のこれからを見据えての安心安全の町であるためには、わが家の医療が膝元にあることが何よりも大切であると思うが、仁淀病院に対する町長の考えは。

池田町長

仁淀病院は、町の中核的な医療機関であり、町民の健康を守り、町民の医療需要に応えるためにも必要不可欠な存在と思っている。

仁淀病院は公立病院として、民間の医療機関では不足する医療機能を充足し、感染症などの医療にも積極的に取り組んできた。

今後とも、仁淀病院が町民から信頼され、積極的に利用してもらうためにも、町民の声も聞き、地域のニーズに即した診療科の設置や、良質な医療サービスの提供に努めていく。

教育行政について

高橋議員

吾北地区の教育環境は、比較的恵まれていると考えられる。特色ある魅力的なより良い学校づくりに尽力を続けなければならないが、高知追手前高校吾北分校の存続を見据えた吾北地区の教育のあり方は。

黒瀬教育長

吾北分校は、町にとって、大変重要な教育施設と捉えている。

吾北分校は、中山間地域の小規模のグループに属しており、「特色のある教育活動を展開し、学校の垣根を越えて学びを深化させることにより、地域社会を担う人材の育成」が掲げられ、魅力化に向けた町独自の支援策に取り組んできた。吾北分校の振興を含めた吾北地区の園・学校の魅力化に向けた検討を重ねており、存続に向けて全力で取り組んでいく。

少子化対策は

高橋議員

少子化に特効薬はないといわれているが、今は出会いの場があまりにも少ない。出会いの場づくり、機会の充実が何よりも大切だと考えるが。

筒井総合政策課長

出会いの場の創出は、少子化対策につながる最優先事項と捉えている。

町では、出会いのきっかけづくりとするイベントを開催した。

令和7年度には、県の事業を活用した「出会いマッチング応援事業」を開始し、出会いのきっかけづくり事業として、取り組んでいくことで、出会いの場の創出から少子化対策など、切れ目のない包括的な支援を行うことで、少子化対策へ注力していく。

═ その他の質問事項 ═

・いの町農業の現状と対策は

「いの町」をさらにより良い街に
質問＝施策・事業の進化主体的に
答弁＝主体性は重要と認識

山岡　勉　議員

2023年・2024年と、県版「住み続けたい街ランキング」で第1位となった。

教育費の軽減や、高齢になっても医療・介護が安心して受けられる施策に主体的に取り組み「住み続けたい街」を揺るぎないものとすべきだ。

さらに、地域の暮らしに寄り添いながら、執行部が一丸となり、住民サービスの向上に取り組む決意を求め見解を問う。

池田町長

町行政の主体性は重要と認識している。

町は物価高騰に対応し、給食費負担軽減など、地域の実情に応じた取り組みを継続している。

今後も、持続可能な財源確保を見据え、施策の展開・進化を模索しながら、さらなる住民サービスの充実に執行部が一丸となり取り組んでいく。

町介護保険事業でいち言
質問＝事業者報酬減への補填を
答弁＝支援のあり方を検討

山岡議員

訪問介護事業所の倒産・撤退が拡大している。

県内でも2024年6月から12月末にかけ、訪問介護事業所ゼロが3地域増加し、8地域となった。

2024年度からの訪問介護報酬の2～3％の引き下げで事業所の経営が悪化している。

事業所が倒産・撤退とならないよう、第9期事業期間の減収分への補填をして事業所を支援し、要介護者の暮らしを守るべきでは。

金子ほけん福祉課長

訪問介護事業所に独自補填をしている自治体も有るが、町内事業所の状況からは早急な独自補填が必要な状況にはないと判断している。

引き続き、他の自治体の事業所支援も参考に、事業所との意見交換、情報共有を図りながら、効果的な支援のあり方について検討していきたい。

町公共下水道事業
質問＝管路の老朽度は・点検は
答弁＝カメラ調査で損傷状況を把握

山岡議員

2015年の下水道法改正で5年に1回以上の「腐食の可能性の高い管路」の点検が義務付けられた。

古い管路は敷設後42年が経過した。

管路の点検の現状と今後の計画は。

川村上下水道課長

敷設後42年が経過した古い管路の点検については、重要幹線などでカメラ調査を実施している。

今後も、計画的に管路調査を実施し破損などが見られた場合は、更新を行い下水道システムの健全化を図っていく。

町国土調査業務
質問＝事業の進捗と完了時期は
答弁＝2053年前後の完了を目指す

山岡議員

事業の進捗状況と完了年度をどこにおいているか。

岡村国土調査課長

調査対象全体面積は346・85㎢で、令和6年度までに登記完了及び調査中の面積は278㎢になる。

令和7年度、新規に調査する2.81㎢を加えると280・81㎢となり、町全体の80.96％の進捗率となる。

現時点で、町全体の事業完了時期は2053年前後を予定している。

誰一人取り残さない教育の実現
質問＝学びの多様化学校の設置に向けて
答弁＝分教室型の開設を考えている

森本　節子　議員

令和8年度開校される、学びの多様化学校とはどのような学校か。

黒瀬教育長

学びの多様化学校とは、不登校児童生徒に対し、その実態に配慮して特別に編成された教育課程を行う学校であって、文部科学省の認可を受けた学校を指す。

例えば、年間の授業時数を縮減したり、新たな教科として、身体運動によるストレスの解消や集団活動を通して社会性を身に付けるための「スポーツタイム」を創設したりするなど、実態に応じて教育内容や時間を設定することが可能となっている。学びの多様化学校には、3種類がある。町では、受け入れ人数が小規模の分教室型の開設を考えている。

学びの多様化学校は、文部科学省から認可を受けた学校で、正教員の配置や教員による指導と評価及び進路指導など、不登校児童生徒に寄り添った、よりきめ細やかな対応ができる教育施設であり、当然ながら学校長による卒業認定も行われる。

教育支援センター「のぞみ教室」

定期接種 帯状疱疹ワクチンと新型コロナワクチン

森本議員

帯状疱疹ワクチンの種類や対象者、接種費用は。また、新型コロナワクチンの周知や費用、令和6年度の対象者と接種人数は。

金子ほけん福祉課長

帯状疱疹ワクチンの定期接種は、高齢者などの帯状疱疹やその合併症の予防を目的として、令和7年度から予防接種法上のB類疾病の「定期接種」に位置付けられる。ワクチンは「生ワクチン」と「組み換えワクチン」の2種類がある。「生ワクチン」は1回の接種。「組み換えワクチン」は2か月以上の間隔を置いて2回の接種が必要。

対象者数は、令和7年度は約1900人。自己負担額は「生ワクチン」は約9000円のうち3000円。「組み換えワクチン」は2万1000円のうち7000円。

新型コロナワクチンについて、新型コロナウイルス感染症の位置付けは、令和6年度からは予防接種法上のB類疾病の「定期接種」となり、令和6年10月1日から接種期間延長により、令和7年3月31日まで接種期間となっている。

自己負担額は接種費用1万7000円のうち3300円となる。令和6年度新型コロナワクチンの対象者約8700人のうち、令和7年1月末時点で接種者数1302人となっている。

防災・減災対策 災害時協力井戸制度とは

森本議員

伊野中央公園は応急仮設住宅の候補地であるが、仁淀川が決壊した場合はどうなるか。また、災害時協力井戸制度とはどのようなものか。生活用水に特化した災害給水装置の検討は。

尾﨑土木課長

仁淀川の堤防が決壊した際には、地盤高より約5メートル浸水被害が発生する可能性がある。決壊などを考慮しての応急仮設住宅の候補地は検討していない。

土居総務課長

災害時協力井戸制度とは、地域の個人宅や民間が所有する井戸を防災用井戸として活用するための事前登録を推進し、災害時の生活用水の確保を目的とするもの。

災害用の浄水装置については現在、町で飲料水として使用可能なレベルまで浄化できる可搬式浄水装置を上下水道課で1台保有している。

避難所など地域で使用するための浄水装置については、自主防災組織で活用可能な「いの町地域で支え合う防災対策事業費補助金」の補助対象なので、自主防災組織に周知し、災害時の生活用水の確保に取り組む。

「議会だより いの」表紙などに掲載する写真を募集します

応募資格：いの町在住の方
注意事項：撮影場所はいの町内
　　白黒・カラーとも可
　　オリジナルの未発表のもの

締め切り：１月、４月、７月、10月の５日
応募方法：メールによる応募
　　gikai@town.ino.lg.jp
詳細はいの町議会ホームページをご覧ください

シジミバナ（天王）

「議会だよりいの」は、資源保護のため再生紙を使用しています。

発　行
高知県いの町議会
TEL　088-893-1134
FAX　088-893-1125
発行人　議長　筒井　公二
編　集　議会広報特別委員会
印　刷　㈱高知新聞総合印刷

議会を傍聴してみませんか

町民の皆さまの暮らしにかかわる施策などが決められる大切な議会です。
6月定例会は、6月中旬にいの町役場本庁舎で開催の予定です。

皆さまのご意見をお寄せください
TEL **088－893－1134**　FAX **088－893－1125**
Eメール　**gikai@town.ino.lg.jp**